

コミュニティバス等の実績報告について

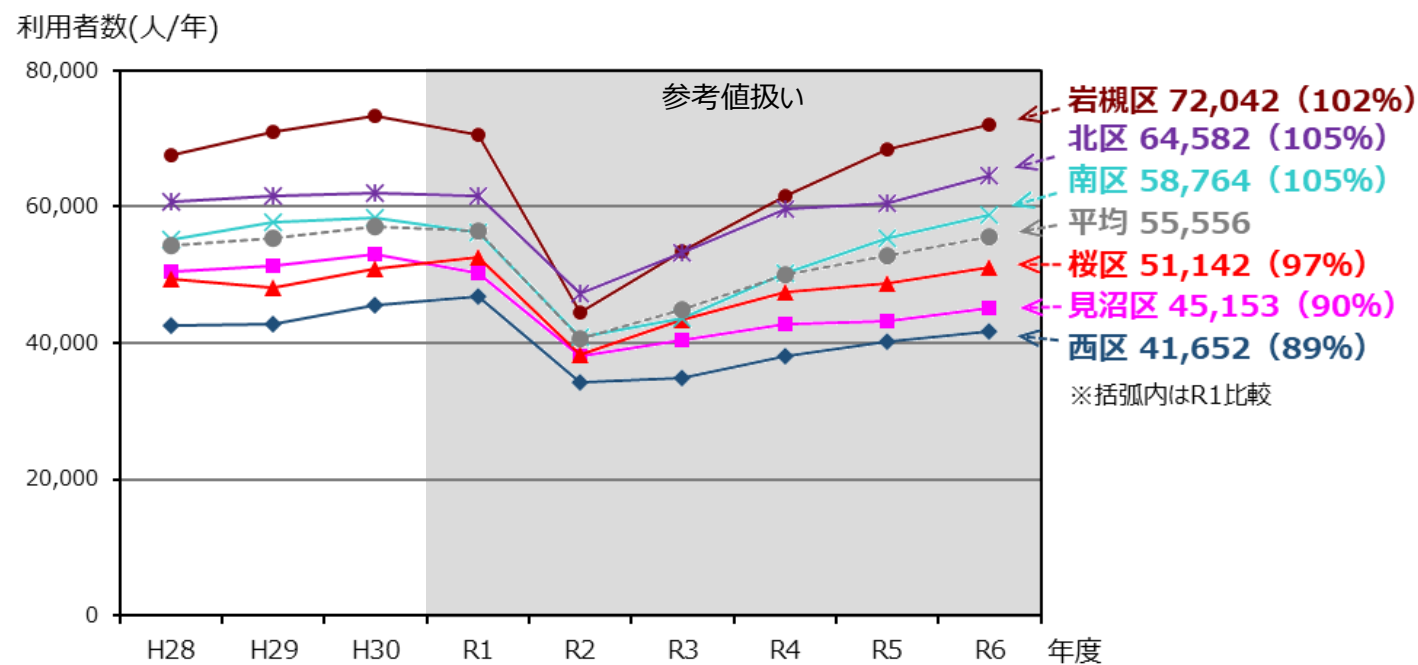
資料7

1. 年間利用者数・収支率の推移（H28年度－R6年度）

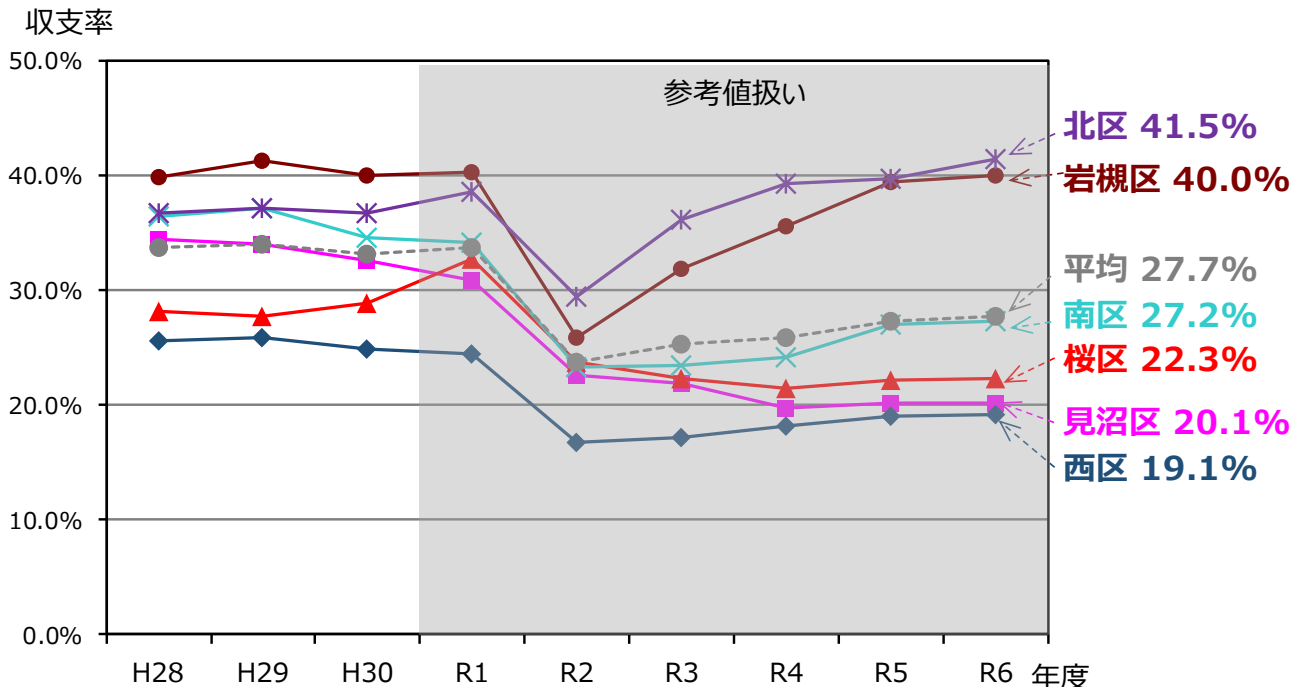
- ・R6.4より運行を開始した岩槻区河合地区について、収支率が71.4%となった。
- ・運行経費の高騰により、年間利用者数の増加と比較して収支率は芳しくない。
- ・利用者数のコロナ禍前（R1）との比較について、全国的（大都市部）ではR5時点で89%程度まで回復しているが、市内の一部路線においては、回復が緩慢。

コミュニティバス

○年間利用者数の推移（H28年度－R6年度）

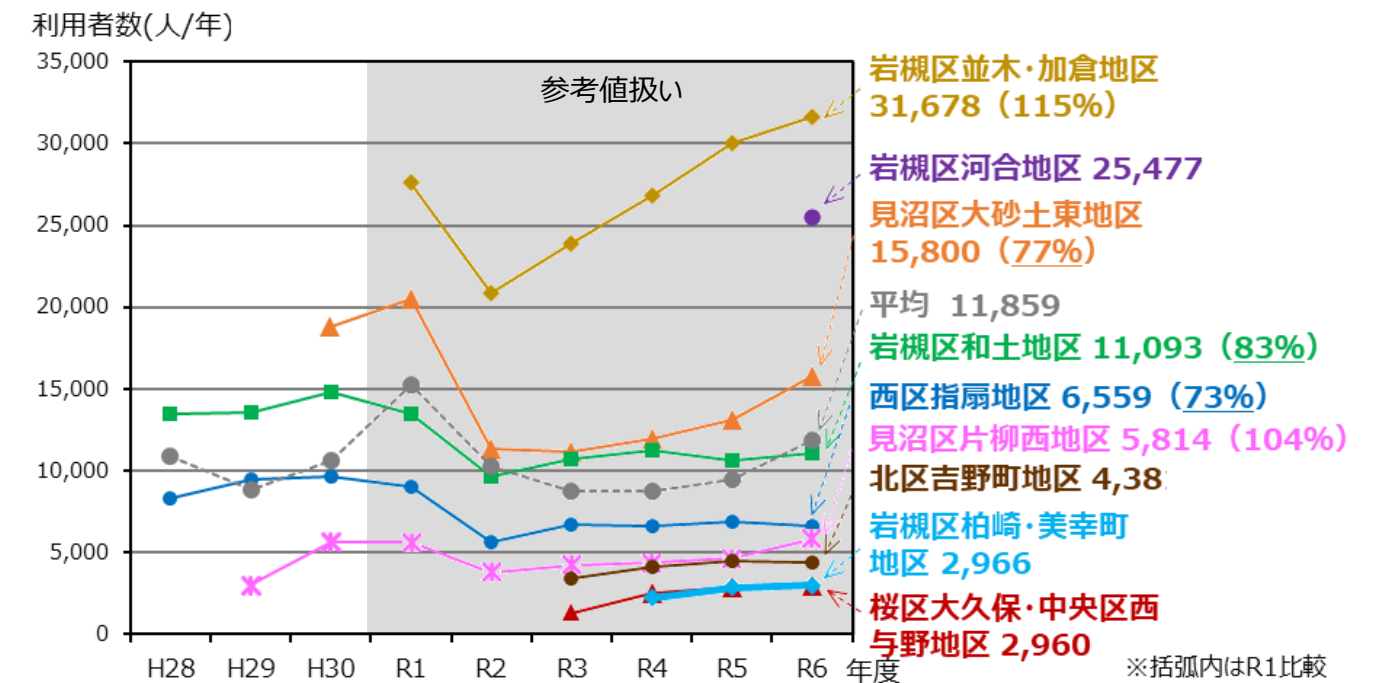


○収支率（実績）の推移（H28年度－R6年度）

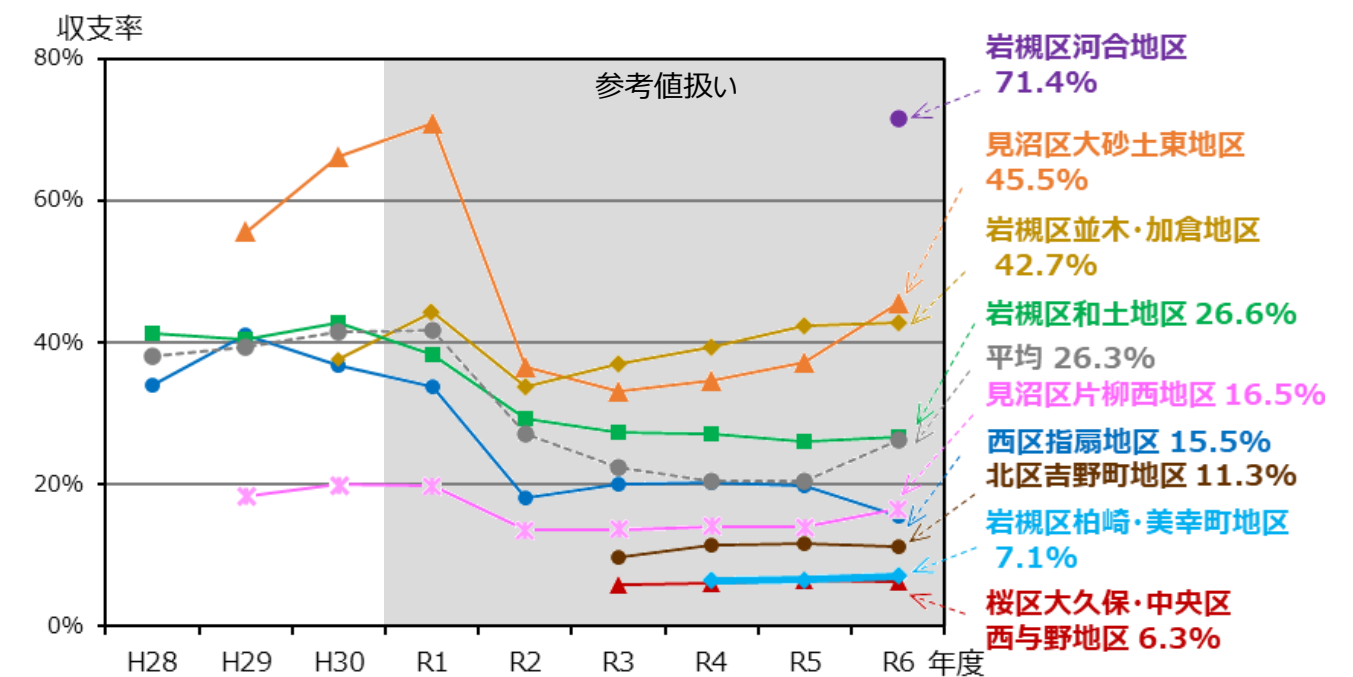


乗合タクシー

○年間利用者数の推移（H28年度－R6年度）



○収支率（実績）の推移（H28年度－R6年度）



※1 休日運行の利用者数は集計に含めていない。（西区・岩槻区：H31年1-3月、岩槻区・見沼区：R3年6月）（コミュニティバス）
 ※2 収支率＝運賃収入（実績）÷運行経費（運行経費には車両償却費等は含まれない）